養南新聞

発行所
社会医療法人緑峰会
養南病院
〒503-0401
海津市南濃町津屋1508
☎〈0584〉57-2511
Fax〈0584〉57-2513
http://www.younan.or.jp
✉younan@ogaki-tv.ne.jp

卓球シリーズ2017
ニューイヤーズカップ
1月6日(金)デイケア
★新たな伝説が始まる…

新空調システム本格稼働へ！

タタミ50帖の広さの太陽光パネル

直感的に操作できるタッチパネル方式
10.4インチの大画面タッチパネル

◆エアコン60台が新しく

院内の暖房および給湯設備の老朽化をうけ、これまでの重油中心から電気とガスを中心としたものにリニューアルするため、昨年9月から11月にかけて大規模改修が行われていたシステムがいよいよ本格稼働しだした。

なんといっても目玉は太陽光発電。273枚のパネルで標準的な住宅25軒分の発電量を誇り、これにより年間約2割のコストカットを見込む。

高橋憲治事務長は「地球にやさしい養南病院ですから」と自慢げに話すが、実際は設備が古く修理用部品の調達すら困難になっていたのが実情と関係者は明かす。

「外来廊下も暖かいわ」

施設内の様々…コントロール。
intelligent manager
インテリジェント マネージャー

永年勤続に12人が表彰

11月28日(月)、養南病院創立記念日に合わせ、永年勤続表彰が執り行われた。

今年は20年勤続が1名、10年が5名、5年が6名表彰された。式典では表彰者を代表して外来の長谷川ひとみさん(48)が「ここまでやってこれたのは皆さんのお陰」と柄にもなく謙虚な謝辞を述べた。

ご意見箱大賞決まる

12月13日(火)、業務改善委員会より、平成28年職員ご意見箱大賞の表彰が行われ、受賞者には金一封と副賞(みかルんオリジナルカレンダー一年分)が贈られた。

大賞に選ばれた改善案は次の5名。

天野準子さん「リネン運搬危険解消」
水谷慎輔さん「カフェテリアの渋滞解消」
黒田直美さん「心理室防音対策」
三輪紀子さん「北病棟階段改修」
佐藤研二さん「寝具一斉交換時期見直し」

新春スペシャル座談会

関谷院長VSみかルん

あけましておめでとうございます。2年越しの対談が実現しました。

関谷：よろしく。

みか：のような。

早速ですが今年の抱負を。

「なかなか人気でないね」
「院長こそもういい年なんだから落ち着いてね」

関谷：やはりリハビリとストレスケアには力を入れたいですね。特にリワーク「SMAP」は磨きをかけたい。

みか：それ解散したような。

関谷：あとは外来部門の充実です。受診日までなるべくお待たせしないように。

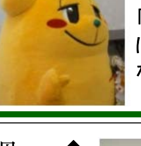
みか：ぼくに会いたきゃ夏祭りまで待ってね。

関谷：ほかにも家族教室の充実や、新人教育でレベルの向上、社会復帰率のアップ、事故の防止などですね。

みか：ショーの充実や、ゆるキャラ順位の向上、投票率のアップ、衣装の帽子とか。

関谷：うるせーな。このゆるキャラもどきが。

「課題は山積みです」



「ファンレターは山積みなような」

◆勉強会①

12月12日(月)及び20日(火)、医療安全委員会より「誤配膳事例からの対策」と題した勉強会が開催された。講師を務めた武藤有香管理栄養士は「慣れに頼らないことと禁止食品に対する認識を持ち続けることが大切」と強調した。

食へのこだわり

「大量調理」

病院給食で使用する大型鍋での調理に欠かせないのが筋力だ。一見か弱く見える当院の若手調理師たちも毎日の筋トレを欠かさない。課長クラスになると、10人分の中華鍋を片手で自在に扱えるようになるという。日々の隠れた努力により給食は提供されているのだ。

この瞬間腕には約300kgの圧力がかかるという(ウソ)

◆勉強会②

12月5日(月)、有馬新路病棟課長より「医療ガスの取り扱い」についての勉強会が開催された。当院の酸素ボンベは14.7Mpaの圧力で充填されており、これは西病棟の「超大型新人」河崎祥吾さん100人が手のひらに乗ったのと同等で、取り扱いには十分な注意を要することが実感された。

「私が100人ですか！」

◆家族教室

12月18日(日)、統合失調症の家族教室が開催された。「生活の中のリハビリテーション」と題して講師を務めた林昌吾作業療法士は、ストレスに対する対処の種類を紹介し「ストレス軽減のための、自分なりのコーピング(対処法)をたくさん書き出し、実践することも大切」と語った。

ストレス一杯になる前に早めの対処を

◆1月の家族教室

第一部:「心のストレスや悩みにどう向き合っていますか?」
講師:橋田勝美（臨床心理士）

第二部:懇談会
日時:1月15日(日)
14時～16時
場所:デイケアセンター
対象:気分障害
患者様とご家族

オレンジハイツ10周年！

11月30日(水)、グループホーム「オレンジハイツ」の10周年記念パーティが催された。平成18年に開設され、はや10年。当院が重点的に力を入れているリハビリテーションの中核を担ってきた施設だ。

パーティには現入所者と法人関係者が出席。また前施設長の山本薫さん(67)も訪れ賑やかな会となった。後半にはスタッフ考案のアトラクションで大いに盛り上がった。

オレンジハイツ
10周年記念パーティー

↑ホントは
大いにスベりました・・。

デイケア

卓球年間優勝者決定！

2016年のシリーズ優勝者とランキング上位者のみが参加できるグランドチャンピオン大会で、見事ランキング1位の岡田馨志さんが優勝、年間総合優勝の2冠を達成した。同日開催のラストコール杯(未勝利戦)では堀田宏一さんが優勝した。

年々向上するメンバーの卓球技術について関谷院長は「私もうかうかしてられないな」と一番強い風を装ったコメントを残すも3位に終わった。

右・林寛さん
中・岡田馨志さん
左・カメラ目線の
関谷院長

グランドチャンピオン大会結果
〈優勝〉岡田馨志〈2位〉林寛
〈3位〉関谷院長
ラストコール杯結果
〈優勝〉堀田宏一〈2位〉西脇克彦〈3位〉青木健次

卓球シリーズランキング
（2016年最終結果）

1位	岡田馨志	3090P
2位	林寛	2135P
3位	N.T	1895P
4位	森真澄	1855P
4位	YAYOPY	1755P
6位	加賀の人	1705P
7位	A.M	1240P
8位	堀田宏一	1175P

リワーク

今月の俳句

お題「冬紅葉」
選　七種年男講師

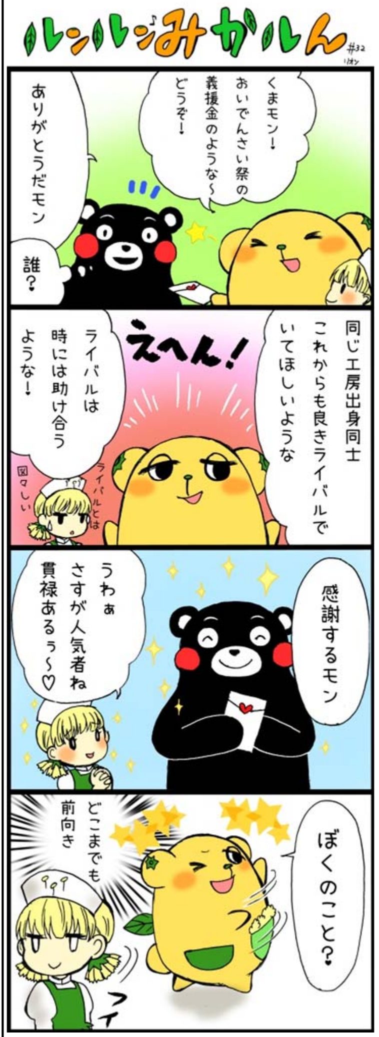
苔蒸した
水底映える
冬紅葉
（E.K）

・「冬の水の透き通った感じがよく出ています」

静寂の
朝倉山に
冬紅葉
（春静）

・「静寂が伝わってくるような一句です」

俳句を募集しています。デイケア、リワークで御馴染みの七種先生が「今月の俳句」を選びます。参加をお待ちしています。


ルンルンみかルん
#32
くまモン！
おいでんさい祭の
義援金のような～
どうぞ！
ありがとうだモン
誰？
同じ工房出身同士
これからも良きライバルで
いてほしいような
えへん！
ライバルは
時には助け合う
ような！
ライバルとは
図々しい
感謝するモン
うわぁ
さすが人気者ね
貫禄あるぅ～♡
ぼくのこと？
どこまでも
前向き
フイ

デイケアのちょっといい話

第五話『歩み』

デイケアを利用し始め1年2ケ月のAさん。当初は体力面などの不安から半日の利用でしたが、徐々に一日の参加ができるようになりました。もともと「将来は働きたい」と考えており、自ら希望し就労支援プログラムへ参加、現在は就労支援事業所への通所準備をしています。体力や体調など不安がありながらも、自分のペースで一歩ずつ進んでいるAさんの姿に、私も勇気付けられています。そんなAさんを今後もサポートしていきたいと思います。

（菅沼真衣子）

私の自慢

今回登場は9月から新しく西病棟に勤務している小藪枝里さん(29)。旅行が趣味で国内外様々な場所へ旅している。なかでもハワイでのスカイダイビングが一番の思い出。インストラクターに身を任せ、大空で落ちながら恋にも落ちたとか。

タンデムインストラクターに恋するのはあるある話

羅笑門

新年らしく養南レジェンド登場！臨床心理士、橋田勝美先生が放つその金言に耳を傾けるべし！

Q 当院の生き字引と言われる先生、開院当時の雰囲気は？

A 開院前から知ってますが建物や組織が一から立ち上がり発展していく様をつぶさに見られ、大変だけど楽しかったわねえ。当時は20人弱の職員で、患者さん共々和気あいあいでしたわねえ。

Q 後進の我々に何か一言

A 横の繋がりが弱くなってきたように感じますです。そこが強くなればもっと発展すると思いますです。

Q なるほど。最後に当院の良さとは？

A 療養に適した自然環境、コメディカルの充実、そして先代の思いの一つである、早い社会復帰をサポートする意識の高さですわねえ。

Q うむ…胸に染み入りますです。

若かりし頃の
橋田先生

養南珍百景

「謎の球体」

写真でこの大きさが伝わるだろうか。病院の至る所にハンドボール大の黄色い物体が・・。実はこれ職員の天野準子さんのご自宅で採れた大きな柚子。季節感を感じてもらおうと置いてはみたが、そもそも柚子と認識されていないため、季節感どころではなかったようだ。

編集長年頭あいさつ

あけましておめでとうございます。

平成26年1月に創刊された養南新聞も早4度目の正月を迎えました。これまで数多のお叱りやクレームを受けて参りましたが、こうして廃刊になることなく続けてこられたのもひとえに読者の皆様（一部）のご愛顧の賜物と感謝致しております。

今後も「高邁な理想に低俗な記事」「壮大なロマンに矮小な企画」の理念のもと紙面の充実を図りたいと思います。

願わくばネタを頂戴致したく存じ上げます。

養南新聞編集長